作成日： 令和 2 年 4 月 1 日

令和　2　年度　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	ハートラインあゆみ				事業種別	就労継続Ｂ型		
平均工賃の推移	前々年度（平成　30　年度）実績				前年度（令和　1　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	6,412	7,252	6,831	月額	7,509	7,426	7,469
	時間額	184	190	187	時間額	186	189	187
平均工賃の目標	今年度（令和　2　年度）目標				令和　2　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　3　年	R　4　年	R　5　年
	月額	7,650	7,850	7,750	月額	9,000	9,500	10,000
	時間額	213	218	215	時間額	205	210	215

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	3,076 千円	67 %	増加傾向
	自主製造・販売	千円	%	
	仕入・販売	千円	%	
	飲食	千円	%	
	サービス	千円	%	
	他（清掃業務）	1,510 千円	33 %	増加傾向

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	受託加工の受注量が減少傾向にあったが、受注企業を増やし受注量が増えたことで収入及び工賃支払額も増加させることができた。また、支援者の人員を増やし、支援の充実と生産性を向上させた。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　（　）販売品種が少ない （　）販売先が限られている　（　）立地条件が悪い （○）受注単価が安い　（　）多量の注文が受けられない （　）他事業所とのネットワークがない （○）職員の作業負荷増大　（　）利用者の作業負荷増大 （○）職員のコンセンサス　（○）利用者特性 （　）その他（　）
優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	目標達成のためには、受注量を増加させ、障がい特性に配慮し生産効率を上げる必要がある。 ①支援の向上：障がい特性を理解し、一人一人に合った作業工程を考える。 ②受注量：受注単価の高い企業を開拓する。 ③生産性の向上：作業技術の向上のための研修をする。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（○）品質の向上　（　）販路開拓　（　）新商品開発 （　）他事業所とのネットワーク化　（○）内部努力 （○）作業種目の見直し　（○）職員の意識啓発 （　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （　）その他（　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	①研修会への参加や他事業所の見学等を行い職員の資質を向上する。 ②作業環境を整備し、支援者の人員を増やす。 ③新たな機器の導入や作業工程を研究し作業効率を向上させる。 ④新規受注企業を開拓する。